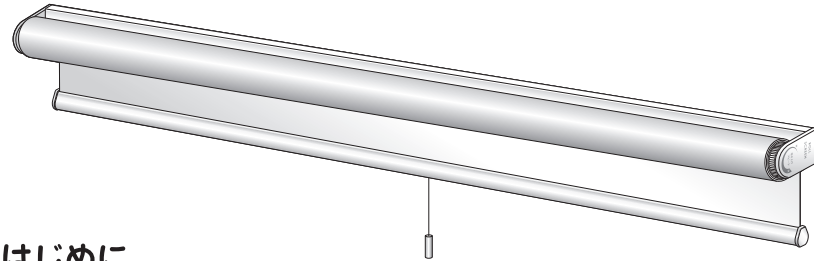


このたびは当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取付方法及び取扱説明書をよくお読みの上、正しくお取り扱いください。そのあと大切に保管し、わからないときは再読しご活用ください。

ロールスクリーン トッティーノ

取付方法及び取扱説明書



●はじめに

この製品を取り付ける前に、梱包されております部品等をご確認ください。万一不足している場合、もしくは不良品がございましたら、販売店又は発売元までご連絡ください。

●部品明細 ※部品箱の取り忘れにご注意ください。

部品名 / 姿図	幅サイズ (cm) / 入数				
ロールスクリーン本体	45用	60用	90用	135用	180用
ブラケット	2個	2個	2個	3個	4個
木ネジ	2本	2本	2本	3本	4本
※1 カーテンレール取付金具	2個	2個	2個	3個	4個
※1 カーテンレール取付金具用ネジ	2本	2本	2本	3本	4本
※2 ハンドル(本体)	1個	1個	1個	1個	1個
※2 ハンドル取付部品(ネジ付)	1個	1個	1個	1個	1個

※1 カーテンレールに取り付ける場合に必要です。 ※2 ハンドルに変換する場合に必要です。

⚠ 取付時の注意

※この製品は木ネジを使用して取り付けますので、**取付場所が木部(板厚 10 mm以上)**であることをご確認の上、正面付か天井付のどちらかで取り付けてください。また、カーテンレールにも取り付けられます。

※取付場所は、必ず水平であることをご確認の上、取り付けてください。

※石膏ボードへの取り付けは、落下する恐れがありますのでおやめください。

※取り付けに際しては付属部品(本体、ブラケット、木ネジ、取付金具、ネジ)等の取り扱いには、ケガをしない様十分にお気を付けてください。なお、危険ですので、小さなお子様の手に触れない様ご注意ください。

※この製品は屋内用です。屋外でのご使用はおやめください。

※サウナやサンルームなど、高温多湿となる場所への取り付けはおやめください。

●必要工具



●主な材質

ヘッドレール：アルミニウム / ボトムバー：アルミニウム / ロールパイプ：アルミニウム

取付方法

※取り付ける前に取付場所が木部(板厚 10 mm以上)である事を必ず、確認してください。

正面で取り付ける場合(180cm用の場合) ※45 cm用・60cm用・90cm用はブラケット 2ヶ所、135 cm用はブラケット 3ヶ所になります。

1 ブラケットを取付位置に付属の木ネジを固定してください。 ※ブラケットは等間隔に取り付けてください。

2 本体をブラケットにセットしてください。

3 ブルコードの位置と長さを調整してください。

※左右の緩衝材は、本体をセット(固定)した後、必ず、操作する前に外してください。

天井付で取り付ける場合

●窓枠の内側に取り付ける

1 ブラケットを付属の木ネジで取付位置を固定してください。

2 本体をブラケットにセットしてください。

※ブラケットの取付位置及びブルコードの位置と長さは「●正面付で取り付ける場合」の説明図を参照してください。

カーテンレールに取り付ける場合

●カーテンとランナーを外してカーテンレールに取り付ける

1 カーテンレールのキャップストップを外し、ランナーを抜き取ってください。

2 付属のカーテンレール取付金具をカーテンレール取付金具ネジでブラケットにセットした後、カーテンレールに送り込んで取付位置まで移動させ、固定してください。

3 ブラケットをカーテンレールに取り付けてください。

4 本体をブラケットに取り付けてください。

※ブラケットの取付位置及びブルコードの位置と長さは「●正面付で取り付ける場合」の説明図を参照してください。

※裏面もご覧ください。

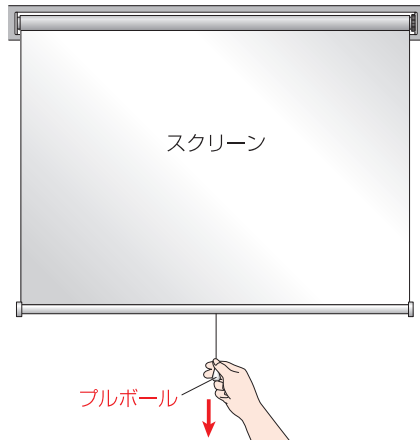
操作方法

操作する前に必ず確認してください。

下記5項目を確認した後、必ずプルボールを持って、ゆっくりと操作してください。

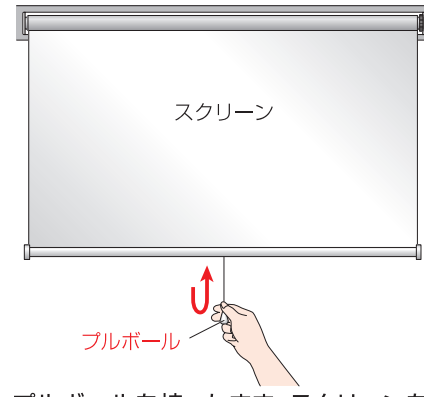
- 水平な取付場所(木部)に正しく取り付けられていますか?
- ブラケットが正しい位置に取り付けられていますか?
- 本体がブラケットに確実に固定されていますか?
- 左右の緩衝材は取り外されていますか?
- プルコードがボトムバーの中央の位置にありますか?

● 下降させた位置で停止させる場合



プルボールを持ってスクリーンをゆっくり下げ、目的位置で止めるとスクリーンは止まります。

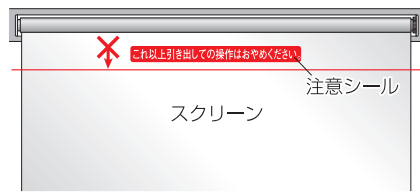
● 停止した位置から上昇させる場合



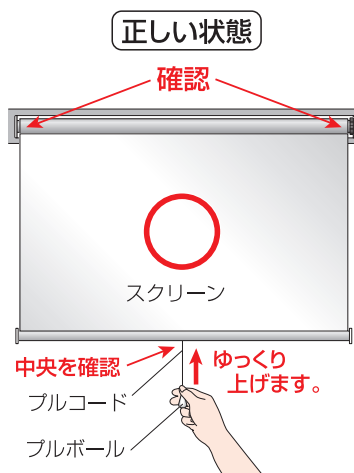
プルボールを持ったまま、スクリーンを少し下げた後から手をゆるめる(上げる)とスクリーンは上昇します。
※上昇の途中で止める場合は停止位置で再度ゆっくり下げると止まります。

⚠ 注意

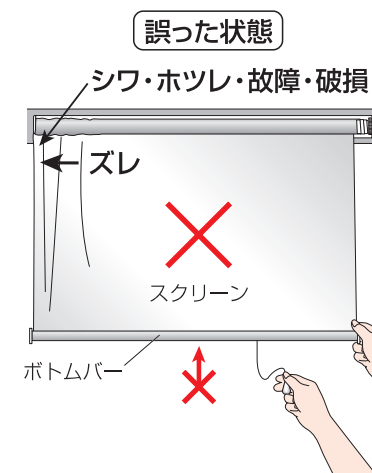
ロールスクリーンは、必ず表示サイズ内の高さでご使用ください。注意シール以上引き出して使用しますと故障の原因となります。また最後まで引き出し、上昇できない時は「最後まで引き出し、巻き上がらなくなった場合」(後述)を参照ください。



⚠ 操作上の注意



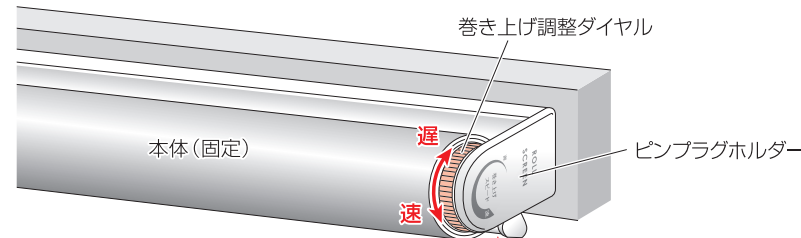
※取付場所が水平でない時やプルコードが中央にない状態又は、ボトムバーやスクリーンを持って操作しますとスクリーンを巻き上げた時、巻きズレが起これスクリーンにシワやホツレが発生し、本体の故障、破損の原因になる恐れがあります。巻きズレが起きた時は、プルコードが中央にあることを確認した後、必ずプルボールを持ってスクリーンを下げ、ズレを直しながら、ゆっくりと上昇させてください。



巻き上げスピードの調整方法

スクリーンを巻き上げ、ロールパイプが回らない状態(左手で本体を持つ)にしてピンプラグホルダー側の巻き上げ調整ダイヤルを回して調整してください。

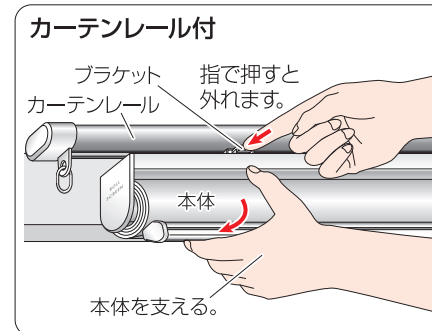
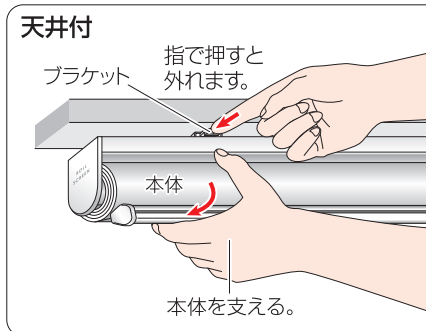
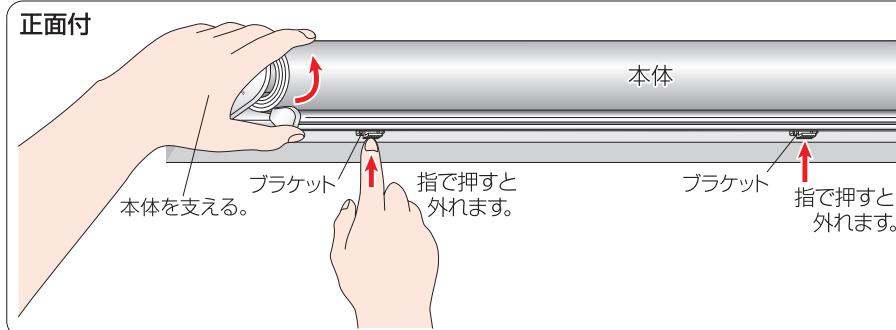
※巻き上げ調整ダイヤルを速側(巻き上げ方向)に回し過ぎると内蔵のパネが破損しますので半回転ごとにスクリーンの昇降状態を確認しながら行ってください。



スクリーンを巻き上げてから調整します。↑

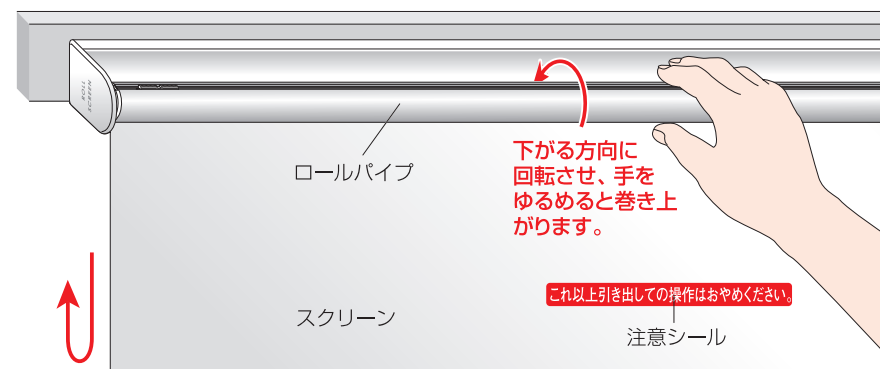
本体をブラケットから取り外す方法

落下しないよう片方の手で本体を支えながら、端から順に、本体を固定しているブラケットのプラスチックの突起部分を押し本体を取り外してください。



⚠ 注意 本体をブラケットから外す時は、本体が落下しないように支えた手を離さないでください。ブラケットから外している途中で支えた手を離すと落下、破損の原因になります。本体の取付後は、取り外す時以外、ブラケットのプラスチックの突起部分に触れないでください。触れると本体が外れ、落下の原因になります。

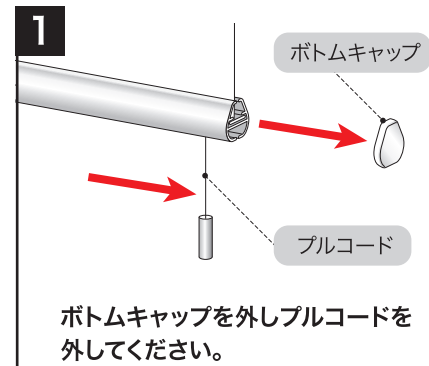
最後まで引き出し、巻き上がらなくなった場合



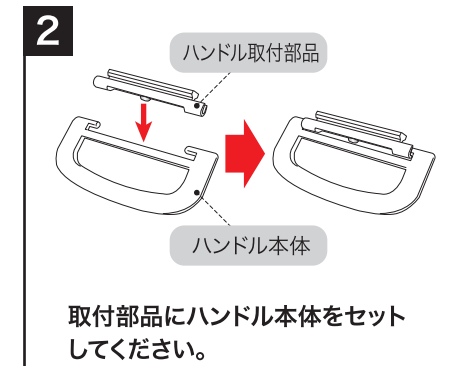
⚠ 注意 ストップが解除されると急激に巻き上がり思わぬケガや事故の原因になりますので、ストップの解除が確認されたら必ず止めてプルボールを持って操作してください。

ハンドル取付方法

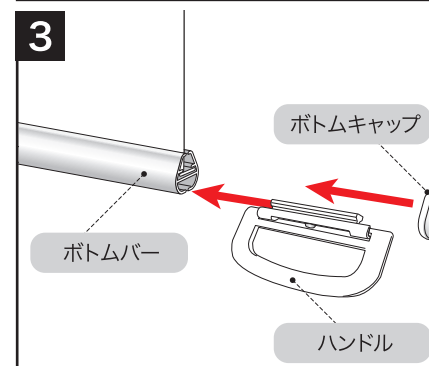
プルコードは横滑りを防止する為、滑り難い構造になっております。取り外す際はプルコードの根元を強く引いて取り外してください。



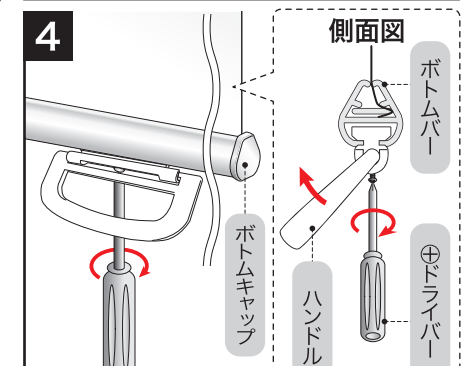
ボトムキャップを外しプルコードを外してください。



取付部品にハンドル本体をセットしてください。



ボトムバーにハンドルをスライドさせ中央にセットし、ボトムキャップを付けてください。



ハンドルを動かして⊕ドライバーで固定してください。

⚠ お手入れ方法の注意

※スクリーンは洗えません。スクリーンについたホコリは、はたきや乾いた布で軽く払ってください。水、漂白剤、液体洗剤等は使用しないでください。変質、変色やシミ、カビなど汚れの原因になります。
※スクリーンに殺虫剤をかけた時、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質や変色の原因になります。
※ボトムバー、プルボールの汚れは中性洗剤液に浸し、軽く絞った布で拭き取った後、乾いた布でからぶきしてください。シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。変質や変色の原因になります。

⚠ 取り扱い上の注意

※ロールスクリーン本体及びボトムバーを強い力で引っ張ったり、ぶらさがったりすると変型したり、破損、落下の原因になります。危険ですとおやめください。
※スクリーンの近くでストーブ(暖房器具)などを使用しないでください。火災の原因となります。
※雨がスクリーンに直接かかる場所や湿気の多い場所での使用はしないでください。故障したり、変色、シミ、カビなど汚れの原因になります。
※スクリーンに風が強くあたる時は、スクリーンを巻き上げておいてください。スクリーンがあおられて、置物などにあたり破損する恐れがありますので十分お気を付けてください。

※製品は改良の為、仕様を変更する場合がございます。ご了承願います。

MADE IN CHINA

201508